

1 土地・気象

1-1 沿革

- 昭和18年 勝川町、鷹来村、篠木村、鳥居松村の4か町村が合併し、6月1日に市制施行（人口5万人、市域 47.91 km²）。
- 昭和19年 春日井市庁舎旧瑞穂通に移転。春日井保健所開設。
- 昭和20年 鳥居松、鷹来両工場空襲により被害を受ける。
- 昭和21年 春日井市立農事試験場開設。鷹来、篠木両診療所開設。
- 昭和22年 春日井市立種畜場開設。春日井市立図書館開設。
- 昭和23年 春日井市庁舎旧鳥居松工場内に移転。自治体警察発足。
- 昭和24年 春日井市広報発刊。春日井市消防本部発足。
- 昭和25年 工場設置奨励条例の制定。第一保育園開園。
- 昭和26年 小学校完全給食実施。春日井市社会福祉事務所開設。
春日井市民病院開院。母子寮開設。
- 昭和27年 春日井市教育委員会設置。
- 昭和28年 王子製紙春日井工場竣工。
- 昭和29年 小野道風公生誕地県史跡指定。自治体警察廃止に伴い県警察発足。
- 昭和30年 春日井市立老人ホーム開設。
- 昭和31年 国鉄バス、名鉄バスの市内線開通。
- 昭和32年 春日井市上水道完成。8月大豪雨、被害甚大。
- 昭和33年 高蔵寺町と坂下町が春日井市に合併。人口7万人、市域 93.03 km²になる。
- 昭和34年 伊勢湾台風の被害甚大、災害救助法発動(9月26日)。
- 昭和35年 新市庁舎現鳥居松町に完成移転。
- 昭和36年 じん芥焼却場開設。
- 昭和37年 交通安全都市宣言。中部工業短期大学開校。
- 昭和38年 公明選挙推進都市宣言(現:明るい選挙都市宣言)。春日井市史刊行。
県立春日井高校開校。人口10万人になる。
- 昭和39年 衛生プラント開設。春日井市開発公社設立。中部工業大学開校。
- 昭和40年 国民健康保険7割給付開始。中部工業大学付属高校開校。

- 昭和41年 明るく育つ青少年都市宣言。市民会館開設。潮見坂平和公園開園。
高蔵寺ニュータウン住宅建設着工。
- 昭和42年 緑化都市宣言。「動く市役所」開設。春日井市飛行場撤去促進市民協議会発
足。
- 昭和43年 春日井市の木「けやき」選定。工場設置奨励条例廃止。
市民交通傷害保険制度発足。産業会館開設。学校給食センター開設。
高蔵寺ニュータウン藤山台団地入居開始。東名高速道路春日井インター開通。
- 昭和44年 じん芥焼却場に90トン炉完成。県心身障害者コロニー開設。
県立春日井商業高校開校。人口15万人になる。
- 昭和45年 市街化区域、市街化調整区域の指定。消防署西出張所開設。
老人福祉センター開設。交通児童遊園開園。
- 昭和46年 公共下水道事業着手。春日井市立図書館改築完成。公害分析センター開設。
春日井商工会館開館。春日井市農協会館開館。
- 昭和47年 新用途地域(8区分)決定。学校建設公社設立。
中央公園グラウンドに夜間照明設置。
- 昭和48年 春日井市生活環境の保全、確保に関する基本条例制定。
春日井市の花「さくら」選定。高座地区が国のモデルコミュニティに指定される。
- 昭和49年 ニュータウン出張所開設。新消防庁舎開庁。少年センター開設。
高蔵寺コミュニティセンター開設。住民検診車「すこやか号」購入。
人口20万人になる。
- 昭和50年 春日井市基本構想策定。知多公民館開設。勤労福祉会館開設。
市民菜園開園。県立春日井西高校開校。
- 昭和51年 勝西浄化センター開設。不用品活用銀行開設。細野キャンプ場開設。
市民プール開設。かすがいテレホンサービス開始。
- 昭和52年 春日井市基本計画策定。清掃工場に150トン炉完成。市民文化センター開設。
西部希望の家開設。柏井老人憩いの家開設。第1回春日井まつり開催。
第1回市民納涼まつり開催。清掃事務所開設。

- 昭和53年 市民の誓い制定。健康管理センター開設。消防署東出張所開設。
県営朝宮プール開設。市内循環バス路線開通。
- 昭和54年 落合公園に噴水時計完成。国際児童年記念事業実施。
市民の誓い実践協議会発足。サイクリングロード(八田川、内津川)開通。
- 昭和55年 土地区画整理日本一建設大臣表彰。総合福祉センター開設。
鷹来公民館開設。子どもの家開設。救急医療情報システム稼働。
尾張東部聖苑使用開始。県立高蔵寺高校開校。
国道302号大和通～西春日井郡清洲町間開通。
- 昭和56年 カナダ、ケローナ市と姉妹都市提携。「けやき賞」表彰制度制定。
市民球場開設。消防署北出張所開設。東部希望の家開設。道風記念館開設。
- 昭和57年 緑化基金創設。青少年問題協議会発足。坂下公民館開設。
少年自然の家開設。市民文化センターに美術棟開設。
市民病院第二次整備事業完了。消防緊急情報現示システム稼働。
人口25万人になる。
- 昭和58年 市制40周年記念式典開催。東部市民センター開設。福祉作業所開設。
ケローナ通完成。
- 昭和59年 春日井市総合計画改定。デイ・サービスセンター開設。
サン・アビリティーズ春日井(福祉体育館)開設。不燃物最終処分場開設。
国道19号バイパス坂下町～内津口間開通。新東谷橋完成。
- 昭和60年 消防署南出張所開設。高蔵寺地下道開通。平日夜間緊急医制開始。
- 昭和61年 総合体育館開設。特別養護老人ホーム開設。神屋地区内陸工業用地第一次
造成事業完了。市内中学生によるケローナ少年使節団派遣。
柏原線全線開通。小牧東インター有料道路開通。
- 昭和62年 味美ふれあいセンター開設。住民情報システム稼働。
- 昭和63年 市制45周年記念式典開催。高蔵寺ふれあいセンター開設。
都市緑化植物園開園。成人病予防総合健診(簡易人間ドック)開始。
愛知環状鉄道営業開始。

- 平成元年 落合公園が「日本の都市公園100選」に選定される。
春日井小牧看護専門学校開校。第1回春日井市音楽コンクール開催。
- 平成 2年 健康都市宣言。第三次総合計画策定。新市庁舎開庁。保健センター開設。
勤労福祉会館に宿泊研修施設(グリーンパレス春日井)開設。
消防通信指令システム稼働。国土地理院による市域面積の訂正 92.71 km²。
- 平成 3年 南部ふれあいセンター開設。青少年女性センター開設。
新清掃工場(クリーンセンター)開設。東名阪自動車道勝川～清洲間開通。
城北線勝川～尾張星の宮間部分開業。台風18号の影響で内津川決壊、
被害甚大。
- 平成 4年 緑化推進運動功労者として内閣総理大臣賞受賞。
第一希望の家(旧西部希望の家)開設。スポーツ施設利用情報システム稼働。
- 平成 5年 市制50周年記念式典開催。温水プール(サンフロッグ春日井)開設。
都市緑化植物園の緑と花の休憩所開設。落合公園にフォーリー水の塔完成。
立体換地ビル(ルネック)開設。エアフロントオアシス開設。
安全なまちづくり協議会発足。第1回春日サミット開催。
東名阪自動車道勝川～名古屋間開通。
- 平成 6年 西部ふれあいセンター開設。ハーモニー春日井(青年の家)開設。
勝西浄化センター第2系増設工事竣工。わかしゃち国体開催。
国道19号内津峠バイパス開通。
- 平成 7年 東名阪自動車道勝川インターチェンジ(名古屋インターチェンジ方面)開通。
福祉の里レインボープラザ開設。終戦50周年記念式典・記念展開催。
朝宮土地区画整理事業竣工記念式典開催。
国道19号春日井バイパス全線4車線化完成。人口28万人になる。
- 平成 8年 JR春日井駅北口待車場完成。ハニワの館開設。
第二デイサービスセンター開設。桃山配水場貯水池開設。
ポイ捨て・ふん害防止条例施行。老人介護支援センター開設。
- 平成 9年 24時間巡回型ホームヘルプ事業開始。レディヤンかすがい増築(勤労青少年
ホーム開設)。内津川放水路竣工。インターネットホームページ開設。

- 子育てサロン開設。子育て支援センター開設。松原学習センター開設。
- 平成10年 第四次総合計画策定。新市民病院開院。南部浄化センター、南部ポンプ場竣工。勝川駅前地下駐車場開設。桃山配水場管理本館竣工。ファミリー・サポート・センター開所。ねんりんピック'98愛知・名古屋卓球交流大会開催。
- 平成11年 内津最終処分場供用開始。JR勝川駅前広場使用開始。みろくの森開設。ホテルプラザ勝川営業開始。文化フォーラム春日井開設。
- 平成12年 ISO14001認証取得。第三介護サービスセンター開設。高蔵寺水道事業を市に移管統合。人口29万人になる。上水道内津配水場竣工。
- 平成13年 特例市へ移行。環境都市宣言。鳥居松ふれあいセンター開設。
- 平成14年 丸田小学校開校。クリーンセンター新ごみ処理施設及びエコメッセ春日井開設。勝川駅南口立体換地ビル竣工。子育て子育て総合支援館開設。
- 平成15年 市制60周年記念式典開催。上飯田連絡線開業。住民基本台帳ネットワークシステムの本格稼働。全国安全都市首長サミット開催。
- 平成16年 戸籍電算化の運用開始。大手調整池竣工。
- 平成17年 県営名古屋空港の開港。人口30万人になる。
- 平成18年 JR中央本線下り線高架化工事完成。
- 平成19年 出川小学校開校。市民活動支援センター(ささえ愛センター)開設。国際交流ルーム開設。
- 平成20年 第五次総合計画策定。春日井駅前に防犯ステーション開設。
- 平成21年 JR中央本線上り線高架化工事完成。
- 平成22年 JR中央線勝川駅ペDESTリアンデッキ竣工。東部子育てセンター開設。国際書道交流展開催。
- 平成23年 大垣市と災害時における相互応援協定を締結。書道科新設。
- 平成24年 市民病院が愛知県がん診療拠点病院、地域医療支援病院に指定。
- 平成25年 市制70周年記念式典開催。落合公園体育館開設。

- 平成26年 春日井広報大使設置。総合保健医療センター開設。東部調理場開設。
自動車の「春日井ナンバー」導入。人口31万人になる。
国土地理院による市域面積の訂正 92.78 km²。
- 平成27年 市民病院に救命救急センター設置。平和都市宣言。
- 平成28年 JR春日井駅自由通路供用開始。藤山台小学校開校(藤山台小学校、藤山台東小学校、西藤山台小学校を統合)。坂下出張所移転開設。
- 平成29年 多治見市、多治見商工会議所及び春日井商工会議所と自治体間連携・協力に関する基本協定を締結。内津北山最終処分場供用開始。
文化・スポーツ都市宣言。

資料 企画政策課

1-2 位 置

市 役 所			東西最長	南北最長	面積	隣 接 市 町
東 経	北 緯	海 抜				
136度58分20秒	35度14分51秒	24.0m	15.7km	13.7km	92.78km ²	名古屋市 小牧市 瀬戸市 犬山市 豊山町 多治見市

(注) 東経及び北緯は世界測地系による。

資料 企画政策課

1-3 民有地面積

各年1月1日現在 (単位 ha)

年 次	総 数	田	畑	宅地	山林	その他
平成25年	5,209	474	467	3,134	582	553
26	5,206	471	461	3,148	577	549
27	5,206	467	455	3,164	575	545
28	5,201	460	446	3,178	571	545
29	5,200	456	442	3,192	570	540

資料 愛知県総務部市町村課「市町村行財政のあらまし」

1-4 山 岳

山 岳 名			所 在 地	標 高(m)
ミ	弥	勒	廻 間 町	436.6
道	ス	樹	細 野 町	429
シ	西	効 高 森	廻 間 町	214.7
効	高	効 森	高 森 台	206.1
効	高	効 座	高 座 町	194

(注) 参照: 国土地理院公表値
(高森山標高のみ春日井市都市計画基本図より抜粋)

1-5 河 川

(単位 km km²)

河川名	市内の位置		水源地	市 内	
	起 点	終 点		流路延長	流域面積
庄 内 川	木 附 町	御 幸 町	岐阜県恵那市	19.30	8.77
内 津 川	内 津 町	桜 佐 町	内 津 町	13.94	22.47
内津川放水路	出 川 町	大 留 町	—	1.80	(1.84)
大 谷 川	廻 間 町	庄 名 町	廻 間 町	2.89	5.35
鹹 川	細 野 町	玉 野 町	細 野 町	4.20	10.14
繁 田 川	気 噴 町	大 留 町	藤 山 台	0.70	1.87
八 田 川	西 山 町	御 幸 町	小 牧 市	8.88	9.51
生 地 川	東 山 町	六 軒 屋 町	小 牧 市	2.40	26
大 山 川	牛 山 町	牛 山 町	小 牧 市	1.20	1.11
西 行 堂 川	桃 山 町	牛 山 町	小 牧 市	3.70	3.84
地 蔵 川	北 城 町	御 幸 町	大 泉 寺 町	9.52	15.29
地蔵川放水路	穴 橋 町	下 市 場 町	—	0.25	(3.90)
新 繁 田 川	岩 成 台	気 噴 町	岩 成 台	1.95	3.17
新 地 蔵 川	長 塚 町	中 新 町	—	1.80	7.79

- (注) 1 市内の一級河川のみ掲載。
 2 内津川の流域面積は内津川放水路分を含む。
 3 地蔵川の流域面積は地蔵川放水路分を含む。

資料 河川排水課

1-6 地目別土地利用

(単位 ha)

区 分	平成24年	25	26	27	28
行 政 面 積	9,271	9,271	9,278	9,278	9,278
住 宅 地	2,220	2,237	2,252	2,262	2,276
工 業 用 地 等	1,303	1,297	1,298	1,303	1,304
田	369	365	362	357	350
畑	356	348	342	336	327
森 林 原 野	1,720	1,719	1,714	1,714	1,714
道 路	1,165	1,172	1,183	1,187	1,192
水 面・河 川・水 路	344	344	344	343	343
そ の 他	1,794	1,789	1,783	1,775	1,772

資料 愛知県地域振興部土地水資源課「土地に関する統計年報」

1-7 地目別課税土地面積

各年1月1日現在 (単位 m²)

区分	平成26年	27	28	29	30
総数	52,055,997	52,064,973	52,005,004	51,997,217	51,962,562
宅地	31,481,299	31,644,421	31,776,627	31,916,430	32,075,001
田	4,711,238	4,674,680	4,604,686	4,559,744	4,487,533
畑	4,608,831	4,548,751	4,464,718	4,415,961	4,342,436
山林	5,768,860	5,748,121	5,707,769	5,704,712	5,700,757
原野	97,255	97,255	96,938	96,889	96,601
池沼	15,108	15,108	15,009	15,009	14,904
雑種地	5,373,406	5,336,637	5,339,257	5,288,472	5,245,330

資料 資産税課

1-8 地目別課税土地評価額

各年1月1日現在 (単位 千円)

区分	平成26年	27	28	29	30
総数	1,838,084,695	1,847,077,104	1,846,615,916	1,845,895,725	1,876,512,784
宅地	1,623,367,831	1,636,780,179	1,640,756,752	1,646,414,146	1,679,573,755
田	14,909,212	14,670,271	13,668,864	12,893,567	12,243,071
畑	64,421,440	62,508,887	59,799,299	57,437,222	55,446,451
山林	775,933	767,569	720,815	665,184	656,189
原野	54,919	52,899	52,582	52,340	50,294
池沼	468	468	465	465	462
雑種地	134,554,892	132,296,831	131,617,139	128,432,801	128,542,562

資料 資産税課

1-9 気 象

その1 概 況

年 月	気 温			湿 度	風 速		降雨日数	降 雨 量	日最大降雨量		降雪日数	降雪量	日最大積雪量	
	平均	最高	最低	平均	平均	最高			月 日	降雨量			月 日	積雪量
	℃	℃	℃	%	m/s	m/s	日	mm	mm	日	cm	cm		
平成25年	16.4	37.8	-3.4	59.1	3.7	20.6	91	1,126.5	9月 4日	94.5	8	2.0	1月 26日	2.0
26	16.1	37.8	-2.0	59.0	3.7	18.8	111	1,247.0	8月 6日	96.0	8	19.0	12月 18日	13.0
27	16.7	42.0	-1.7	66.4	3.5	22.5	117	1,565.5	8月 29日	57.0	8	5.0	1月 1日	1.0
28	17.1	39.2	-5.0	68.5	3.4	16.6	114	1,506.5	9月 20日	99.5	1	5.0	1月 19日	5.0
29	16.2	37.7	-3.4	69.3	3.5	20.6	108	1428.0	10月22日	144.0	11	8.5	1月15日	3.5
29年 1月	4.9	14.5	-3.4	72.4	3.7	14.4	6	23.0	8日	14.5	4	5.5	15日	3.5
2	5.3	14.7	-1.5	67.4	4.4	14.4	5	37.0	23日	19.5	3	2.0	11日	2.0
3	8.5	20.6	0.6	62.6	4.4	15.5	7	49.0	21日	26.0	2	0.0	—	—
4	15.1	28.3	3.8	63.6	3.8	16.5	11	127.5	17日	38.5	—	—	—	—
5	21.0	34.7	10.1	61.3	3.1	11.8	6	45.0	25日	14.0	—	—	—	—
6	22.8	33.7	14.4	63.0	3.5	13.8	8	131.0	30日	75.0	—	—	—	—
7	28.7	37.7	21.1	72.6	2.6	10.2	14	173.0	4日	62.5	—	—	—	—
8	28.5	37.5	21.2	73.3	3.2	15.9	12	260.5	18日	75.5	—	—	—	—
9	24.0	33.8	13.0	69.1	3.3	20.6	12	98.0	16日	24.5	—	—	—	—
10	18.1	30.9	8.0	79.8	3.4	18.6	17	417.5	22日	144.0	—	—	—	—
11	11.7	24.2	2.8	74.3	3.0	15.4	7	39.5	18日	15.0	—	—	—	—
12	5.8	15.4	-1.2	72.7	3.6	13.1	3	27.0	24日	21.5	2	1.0	27日	1.0

(注)平成29年3月の降雪量は、降雪はあったが積雪は認められなかった。

資料 消防本部

1-9 気 象 (続 き)

その2 警報・注意報発令状況

(単位 回)

年 月	警 報	警 報					注 意 報	注 意 報													
		大 雨	洪 水	暴 風	暴風雪	大 雪		大 雨	洪 水	強 風	風 雪	大 雪	雷	融 雪	濃 霧	乾 燥	なだれ	低 温	霜	着 氷	着 雪
平成25年	10	5	5	—	—	—	229	33	32	30	2	2	53	—	12	52	—	2	11	—	—
26	16	7	6	2	—	1	271	46	45	17	—	4	67	—	19	58	—	3	10	—	2
27	6	3	2	1	—	—	181	25	21	12	—	3	51	—	17	43	—	1	7	—	1
28	11	5	5	—	—	1	216	33	34	9	—	1	69	—	3	54	—	3	9	—	1
29	16	9	4	2	—	1	224	38	20	15	—	4	63	—	11	60	—	3	9	—	1
29年 1月	1	—	—	—	—	1	15	—	—	1	—	2	—	—	1	7	—	3	—	—	1
2	—	—	—	—	—	—	17	—	1	3	—	2	2	—	1	8	—	—	—	—	—
3	—	—	—	—	—	—	21	—	—	1	—	—	3	—	—	8	—	—	9	—	—
4	—	—	—	—	—	—	21	1	1	2	—	—	6	—	3	8	—	—	—	—	—
5	—	—	—	—	—	—	21	2	2	1	—	—	7	—	2	7	—	—	—	—	—
6	—	—	—	—	—	—	19	5	5	—	—	—	6	—	1	2	—	—	—	—	—
7	4	3	1	—	—	—	30	11	5	—	—	—	14	—	—	—	—	—	—	—	—
8	7	4	2	1	—	—	30	10	4	2	—	—	13	—	1	—	—	—	—	—	—
9	1	1	—	—	—	—	16	4	—	1	—	—	6	—	—	5	—	—	—	—	—
10	3	1	1	1	—	—	18	5	2	3	—	—	4	—	1	3	—	—	—	—	—
11	—	—	—	—	—	—	7	—	—	1	—	—	1	—	1	4	—	—	—	—	—
12	—	—	—	—	—	—	9	—	—	—	—	—	1	—	—	8	—	—	—	—	—

資料 消防本部